

2020年5月1日

日本ボウラーズ連盟
会員各位

日本ボウラーズ連盟
理事長 白石雅俊

ボウリングボール規格附則の適用について

平素は当連盟の活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。
標記の件、JB0国内統一ルール委員会よりボール規格の改定について、別掲【ボウリングボール規格附則の適用について】の通り連絡がありました。同改定は、ボウリング競技の国際統括団体であるWorld Bowling（世界ボウリング連盟）のボウリングルールにおいて、2020年8月1日よりボウリングボールの規格が改定されることから、日本ボウリング機構（JB0：参画団体＝日本ボウラーズ連盟含む国内ボウリング8団体）が同規格に準拠した「ボウリングボール規格附則」を制定。参画する全団体がこの附則を適用することにより、プロ・アマ合同参加の競技会や団体の枠を超えた競技会を公平な条件のもと実施することを目的としています。

JB0では、国内で現在運用されている「日本ボウリングルール（NBRルール）」と「（公財）全日本ボウリング協会制定ルール（JBCルール）」に共通で適用する「ボウリングボール規格附則」を制定しました。
上記事項に関し、日本ボウラーズ連盟では第96回常任理事会が新型コロナウイルス感染拡大のため、通常の実施ができず文書決議を行い、下記の通りの運用を決定いたしました。

会員の皆様におかれましては下記変更並びに、別掲のボウリングボール規格附則の適用について必ずご確認をお願いいたします。

1. 別掲【ボウリングボール規格附則の適用について】の基準をすべて満たす場合、そのボール（以下、新規格ボール）の使用を2020年5月1日より認めます。
2. 現行規格のボールは、**2020年12月31日まで使用可能**とします。
（2020年12月31日までは新規格・現行規格ともに使用可能）
3. ただし、JB0国内統一ルールが実施される8月1日以降、国内各センターで、新規格ボール以外のボールを使用禁止とする可能性があります。
その場合は各センターの運用が優先します。
4. 他団体主催大会（プロアマオープン等）に出場の選手は、主催団体のルール対応を確認して下さい。
5. 新規格のボール検量を2020年度発行のボール検量証で行う場合は、バランスホルの欄を潰して使用してください。